

折に触れ 四字熟語

NO. 170 〔松柏之寿〕 しょうはくのじゅ

< 意味 > 長生き。長寿を祝う語。

出典：白居易 「陶潜^{とうせん}の体^{たい}に効^{たら}うの詩」

表現：松柏の寿を保つ

語釈：「松柏」は松と、このてがしわ。常緑樹で寿命が長いことから、長寿の象徴。また、節操を守って変わらないことのたとえ。「寿」は寿命の意。

一言：早いもので令和も3年になりました。「人類がコロナウイルスに打ち勝った証として」東京オリンピック開催を目指す総理の言葉だったと思いますが、コロナ克服もオリンピック開催も実現する年になることを祈念しています。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」